

救助編

救助業務について

本消防組合では、昭和 43 年 12 月、人命救助技術と知識を習得した選抜隊員 10 人（2 隊）で編成した特別救助隊の運用を開始しました。都市構造の変化とともに、救助業務を着実に消防の一分野として形成していく中、昭和 61 年 4 月の消防法改正により救助隊の位置づけが明確になりました。

平成 21 年 4 月 1 日には、複雑多様化する大規模災害や特殊災害等に対応する体制を構築するために、枚方消防署に高度救助資器材を配備した高度救助隊の運用を開始し、現在では、特別救助隊員も合わせた 9 小隊 45 人（枚方、枚方東及び寝屋川消防署の本署に 15 人ずつ）の専門的な教育訓練を受けた高度な知識・技術を有する専任救助隊員が、人員及び救助資器材を最大限に活用し、人命救助を主任務として活動しています。

各署ともⅢ型救助工作車を 1 台配備し、いずれもクレーン、ウインチ、照明装備などを積載しています。

救助件数等の動向

令和 4 年中における救助活動状況をみますと、救助事故件数は 312 件（枚方市 187 件、寝屋川市 120 件、管轄外 5 件）で、前年（236 件）と比較して 76 件増加しています。

また、救助人員は 140 人であり、前年（71 人）と比較して 69 人増加しています。

1. 救助活動状況

・救助事故種別活動状況

区分 件数及び人数		総数	火災	救助事故種別							
				交通	水難	風水害	機械	建物	ガス	破裂	その他
組 合	出動件数	312	75	39	13	-	9	82	3	-	91
	活動件数	312	79	39	13	-	9	82	3	-	91
	救助件数	120	8	21	10	-	7	51	-	-	23
	救助人員	140	10	24	12	-	11	52	-	-	31
枚 方 市	出動件数	187	46	20	7	-	6	46	2	-	60
	活動件数	187	46	20	7	-	6	46	2	-	60
	救助件数	69	1	13	7	-	5	27	-	-	16
	救助人員	86	1	16	9	-	9	28	-	-	23
寝 屋 川 市	出動件数	120	29	16	4	-	3	36	1	-	31
	活動件数	120	29	16	4	-	3	36	1	-	31
	救助件数	49	7	7	2	-	2	24	-	-	7
	救助人員	52	9	7	2	-	2	24	-	-	8
管 外	出動件数	5	-	3	2	-	-	-	-	-	-
	活動件数	5	-	3	2	-	-	-	-	-	-
	救助件数	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	救助人員	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-

出動件数:救助事故種別が適用かつ火災は救助開始時刻が判定できる事案。(途中引揚、救助者無の事案も含む。)

活動件数:上記の内、火災以外でも救助開始時刻が判定できる事案で、途中引揚を除く。

救助件数・人員:上記の内、救助者有の事案件数と救助した人数。

・災害分類別、隊別出動状況(1件につき複数隊が出動する場合があります。)

隊	災害分類	総数	火災	救助	焼損事故	その他
総数		312	75	187	10	73
枚方救助隊		163	51	75	3	34
枚方東救助隊		88	33	38	2	15
寝屋川救助隊		151	41	81	5	24

その他には消防事故に出動したが誤報、虚報であった場合も含む。

2. 救助人員の内訳

総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他	負傷無し
140	19	10	34	40	31	6

3. 過去10年間の救助活動件数・人員

種別	年									
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
活動件数	228	209	196	220	263	316	240	255	236	312
救助人員	68	57	59	73	186	190	134	118	71	140

※ 救助人員：平成29年以降は算定基準を国への報告基準に合わせたもの。

4. 隊別訓練実施状況

訓練内容	隊別	組合		枚方救助隊		枚方東救助隊		寝屋川救助隊	
		回数	1回平均訓練時間	回数	1回平均訓練時間	回数	1回平均訓練時間	回数	1回平均訓練時間
総数		2,963	1:23	919	1:29	1,038	1:54	1,006	1:49
体力錬成		362	0:58	135	0:41	72	1:01	155	1:15
ロープ基本・応用		283	1:14	63	1:18	132	1:28	88	1:24
検索・救助		198	1:35	119	1:25	10	1:32	69	1:54
救助器具取扱 (ロープ)		89	1:20	12	1:35	55	1:15	22	1:35
救助器具取扱		422	1:10	136	1:19	164	1:46	122	2:22
想定訓練		423	1:21	132	1:12	142	1:41	149	2:01
その他の訓練	規律	1	0:20			1	2:00	-	0:00
	指導	3	1:54	1	2:00	-		2	2:13
	水難	82	1:59	20	1:56	35	1:44	27	1:59
	特別	389	1:58	122	2:43	123	2:36	144	2:33
	合同	65	2:07	17	1:43	27	1:54	21	1:46
	その他	646	1:27	162	1:29	277	2:21	207	1:27

5. 過去5年間の消防救助技術近畿地区指導会出場状況

種目別 出場年及び チーム数		陸上の部						水上の部							
		基礎訓練		連携訓練				基礎訓練		連携訓練					
		ロープブリッジ渡過	はしご登はん	ロープ応用登はん	ほふく救出	ロープブリッジ救出	引揚救助	障害突破	基本泳法	複合検索	溺者搬送	人命救助	溺者救助	水中結索	水中検索救助
平成 30年	出場チーム数	第47回消防救助技術近畿地区指導会 平成30年西日本豪雨のため中止													
	入賞チーム数														
	全国大会出場チーム数														
令和 元年	出場チーム数	斜線	斜線	斜線	1	2	2	2	1	斜線	1	2	斜線	1	1
	入賞チーム数	斜線	斜線	斜線	-	1	1	-	1	斜線	1	1	斜線	-	1
	全国大会出場チーム数	斜線	斜線	斜線	-	-	-	-	-	斜線	-	-	斜線	-	-
令和 2年	出場チーム数	第49回消防救助技術近畿地区指導会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期													
	入賞チーム数														
	全国大会出場チーム数														
令和 3年	出場チーム数	第49回消防救助技術近畿地区指導会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止													
	入賞チーム数														
	全国大会出場チーム数														
令和 4年	出場チーム数	斜線	斜線	斜線	-	2	2	2	3	1	1	1	1	斜線	1
	入賞チーム数	斜線	斜線	斜線	-	-	1	2	3	-	1	1	-	斜線	1
	全国大会出場チーム数	斜線	斜線	斜線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	斜線	-

※ ◎1=1位で出場、斜線=エントリーせず